

<避難所運営委員会のご紹介>

◆轟町中学校・轟町小学校・市立第二養護学校避難所運営委員会 の取り組みをご紹介します。



令和5年1月29日(日)午前9時30分/午後1時30分
轟町中学校にて、午前午後2回に分け、地元の方々、学校職員
市直近要員、千葉大学大学院看護学研究院石橋准教授、大学院
生関口様など30名を超える方々にご参加いただきました。

まず、令和4年11月6日(日)開催の避難所開設・運営訓練
の振り返りについて、アンケートを用いて、永井委員長から説明。

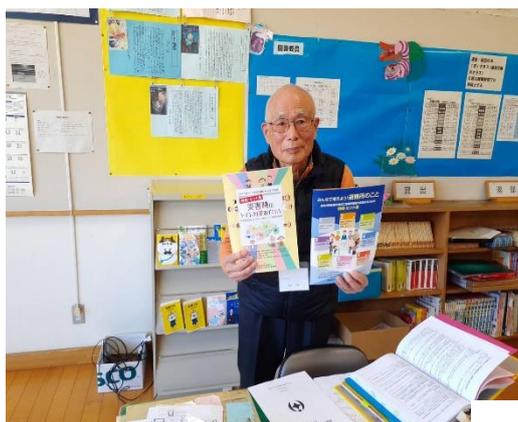
11月6日の訓練の様子は[こちら](#)

【アンケート抜粋】

- 訓練参加者45名 おおむね **8割以上**の方が訓練内容に満足
- 初めて参加された方から、**実際にやってみて大変よくわかった。**
- 一次受付二次付けの**役割分担がよくわかった。**
- マンホールトイレの設置訓練に参加して**有意義な時間だった。**
- LED 投光器が**いざというときに使えることがわかった。**
- 段ボールベットは**組立てが簡単。簡単な割に丈夫でびっくり!**
- 訓練参加して実際にやってみて自分たちのためとわかった。
- **防災訓練は大事。もっと地域の方々にも広めるべき。**
- **体験や見学者できる訓練にしていくべき。** など



今回の訓練で浮き彫りになった修正点など、次年度の訓練に向け、非常にいい機会になったと思います。



次に、避難所開設運用マニュアルに基づく各班の役割分担の
再確認について、分担表をもとに確認しました。

市の「避難所開設・運営マニュアル」「マニュアル例(様式集)」、
「マニュアル例(ルール集)」に基づき、委員さん誰もが見ても
わかる分担表を独自に作成し、永井委員長から説明。

特に、避難所生活で最も大事な「トイレ対策」についても、
令和4年11月27日開催「稲毛区防災講座(日本トイレ研究所
代表理事加藤篤氏講演)」の講演内容や「災害時のトイレのイロ
ハ(千葉市)」など資料を交えて、永井委員長より、詳細な解説を
委員の皆様へ行っていただき、ありがとうございました。

稲毛区防災講座の様子は[こちら](#)

最後に、市作成の「避難所生活のルール案」を基に、轟町中学校・轟町小学校・市立養護第二学校が各避難
場所となった場合を想定し、実態にあわせたルールやその運用方法などについて、班ごとに分かれて、グルー
プディスカッションを行い、そのあと各班の代表者から発表を行いました。

くらし安心室職員も同席し、各班の熱心な議論や意見交換にお邪魔させていただき、他の運営委員会へ参考
になるものが多く得られ、非常に有意義なものとなりました。

引き続き、支障なく円滑に訓練を運営できるよう、引き続き、稲毛区くらし安心室で支援して参ります。



~各班に分かれて議論しました。~

